

しりょうさんらんそう  
試料散乱槽

■ 用語解説 ■

試料散乱槽とは真空散乱槽のことで、J-PARC の場合は容量 22m<sup>3</sup>、質量約 15t という大型真空タンクで、 $1 \times 10^{-5}$  torr 以下の到達真空度が実現出来る。真空散乱槽内部には測定試料や多数の中性子検出器が設置される。